

## ●お申込み方法

受付は原則WEB申込みとさせていただきます。

## ●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から当校より貴社の事務連絡担当様あてに「受講受入決定通知書」等を送付いたします。受講料は記載された指定期日までにお振込みください。  
※振込手数料はご負担ください。  
※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

## ●校内宿泊施設(拓心寮)のご案内

宿泊施設を併設しておりますので、ご希望の方はWEB申込み時にご入力ください。  
●宿泊費:2,500円/泊(税込・朝食付) ※入寮時にフロントにて現金でお支払いください。  
●昼食・夕食については、校内の食堂(有料)をご利用いただけます。

## ●受講者交流会

研修初日終了後に受講者交流会(参加費:3,000円)を開催する予定です。  
なお、都合により受講者交流会の開催を見送る場合がございます。

## ●中小企業大学校広島校への交通アクセス



お問い合わせ先: 中小企業大学校 広島校  
広島市西区草津新町1-21-5  
TEL 082-278-4955

### 《公共交通機関をご利用の場合》

●広島電鉄宮島線「草津駅」下車 徒歩約12分  
「JR西広島駅」「JR新井口駅」で宮島線に乗り換え

### 《市内バスをご利用の場合》

●広島バス25番・50番「草津町」下車 徒歩約10分  
●アルパーク発LECT行きシャトルバス「LECT」下車 徒歩約6分

### 《お車の場合:70台駐車可能(無料)》

●広島高速3号線商工センター出入口から約5分  
●山陽自動車道からは、商工センター方面へ  
(五日市ICから約15分、廿日市ICから約20分)

### 《タクシーをご利用の場合》

●草津新町の中小企業大学校までとご指示ください。

技術と経営をつなぎ、  
工場の未来を創る次世代リーダーを養成

# 工場管理者 養成コース

第33期

## WEB申込みの方法 (受付は原則WEB申込みとさせていただきます)

こんなメリットが  
あります!

- 書類記入が不要
- 初回申込みの際、WEB企業IDをご登録いただくと次回ログインから会社情報などが自動入力  
→ **初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方** をご覧ください。
- 申込みされた履歴が閲覧可能 (コース・受講者情報など)



1 ①広島校のトップページにある「**研修一覧 2026年度 (開講日昇順)**」へ  
をクリックし、受講希望の研修を探します。  
(<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>)

②各研修画面の「WEB申込み」から  
申込み画面に遷移します。

### 広島校トップページ



### 初めてお申込みの方・WEB企業IDが未登録の方

WEB企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に!  
ぜひ、この機会にご登録ください。

- (1) 「WEB企業IDでログイン」部分は入力せず「コース名」から順にご入力ください。
- (2) 「WEB企業IDの登録」選択部分で「可」をご選択ください。  
(企業IDの登録はせず、受講申込みのみをされる場合は「否」を選択)

※お申込み完了後、ご登録されたE-mail宛てに「お申込み受付の確認メール」が送信されますので、  
内容をご確認のうえ、WEB企業IDのパスワード設定をお願いいたします。

2 お申込み情報を入力後、「確認画面へ」をクリックし、内容をご確認いただき、  
正しければ「申込み実行」をクリックします。

3 申込み処理完了後、確認メールが送信されます。  
(メールが届かない場合は、お手数ですがご連絡ください)

研修日程 2026年9月16日(水)~2027年2月19日(金)  
3日間/月×6回(18日間)

会場 中小企業大学校 広島校 (広島市西区草津新町1-21-5)

受講対象者 中小企業(製造業など)の経営幹部・管理者等

受講定員 20名

受講料 182,000円(税、教材費込み)

申込みに関するお問い合わせはこちらから  
TEL 082-278-4955 平日9時~17時30分



独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
中小企業大学校 広島校

## 研修のねらい

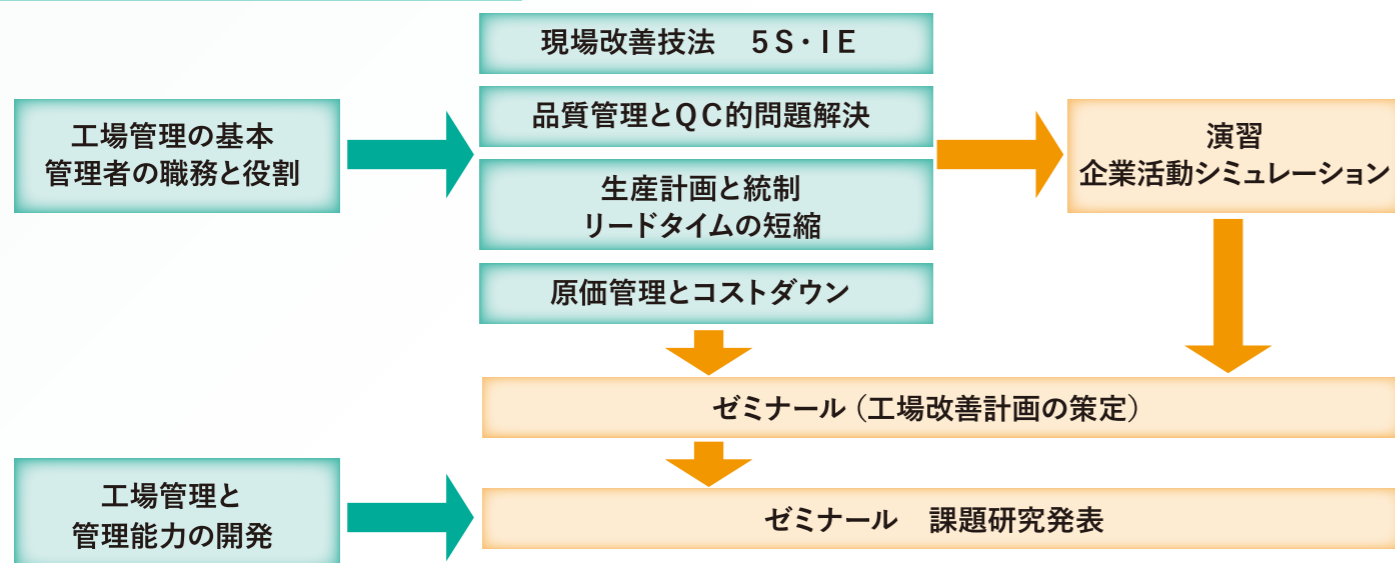
製造現場における管理・運営の中核である工場管理者は、自社工場全体の動きを捉え、バランスよく生産活動をマネジメントすることにより、生産性の向上を図ることが大きな役割となっています。このため、工場管理者は生産管理についての幅広い知識とその応用力を習得することが必要です。

本研修では、演習・課題研究等を交えた実践的な内容で、品質(Q)・原価(C)・納期(D)の関係を体系的に理解するとともに、効率的な工場の管理・運営のポイントを把握します。さらには、自社工場の生産性向上のための改善策を立案し、実行する能力を身につけて、経営者への提言と部下指導ができる管理者を養成することを目的としています。

## 研修の特色

- 1 工場管理に必要な知識を習得し、マネジメント能力を総合的に養成
- 2 経験豊富で、現在も実務面で活躍中の講師陣による充実した研修内容
- 3 ゼミナールを通じて自社現場の改善策を立案
- 4 参加しやすいスケジュール（毎月3日間の分割日程）
- 5 受講生同士の交流による情報交換、相互啓発、人脈づくり

## カリキュラム構成



## 講師紹介（ゼミナール担当）



NAO中小企業診断士事務所 代表  
**佐々木 尚樹**（ささき なおき）  
自動車メーカーで、生産技術の開発・量産化でモノ造りの基礎を固め、VA/VEで材料・モノ造りの視点から造り易い設計を追求、さらに部品メーカーとの協働改善活動で自動車部品の素材製造から組立までの工場運営及び工程の改善を経験。現在は、中小企業基盤整備機構等にて食品製造や多品種少量の設備製造会社等の改善を実施中。  
また、中小企業大学校他で、工場管理・改善に関する講師を務めており、これらの経験から幅広い領域の改善に応えるとともに、改善のプロを育てている。



中小企業診断士  
**井上 貢**（いのうえ みつぎ）  
自動車メーカーにて生産管理、生産技術、品質保証部門等を担当した後、国内外のお取引先様の生産性・品質改善指導業務に従事。中小企業診断士として独立後、(独)中小企業基盤整備機構 中国本部のチーフアドバイザーとして数多くの中小企業の経営改善指導にも携わる。  
これまでの経験を活かし、IE・QC手法を主体に多品種少量生産から大量生産まで、企業規模に応じた「実践型」の工場改善支援を展開している。



マツダ株式会社 MPS本部生産調査部 シニアエキスパート  
**東 伸一**（ひがし しんいち）  
自動車メーカー入社後、素材製造領域における技術員、管理者を経て、中国工場の立ち上げに携わり、要員採用、工場建設、サプライヤー選定、量産準備から量産まで工場運営全般を経験。  
2012年より、地場部品サプライヤーとの協働改善活動で自動車部品の素材製造、機械加工から車両組立部品までの工場運営及び現場改善指導に幅広く携わるほか、実務経験を踏まえた人材育成支援並びにITスキルを活かしたDX推進支援に力を注いでいる。



FOUNTAIN 代表  
**泉 旦茂**（いずみ あきしげ）  
自動車メーカーで、鍛造工程から総組立工程までの全ての生産現場、さらに外注会社の生産現場の改善指導にあたった経験を持つ。  
2002年に工場経営コンサルティングFOUNTAINとして独立後、国内外の企業の技術指導を行っている。中小企業大学校や公的機関の研修講師として登壇するほかに、独立行政法人や公的機関から中小企業の経営支援を委嘱され、10年近く指導支援を行った経験を持っている。

## カリキュラム

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

	月日	科目	概要
第1回	9/16(水)	開講式・オリエンテーション	
		工場(生産)管理の基本 工場管理者の職務と役割	・生産管理の全体像と工場管理者の使命 ・日常管理 ・工場管理者の役割と実務知識 ・部下指導育成方法
	9/17(木)	生産性改善の理解と活用	・生産性の定義とKPI ・生産性改善のプロセスと改善の視点 ・動作分析(演習) ・個別改善のポイント
第2回	9/18(金)	引き出す3S3定の考え方・進め方	・引き出すとは ・改善の実践的な進め方 ・スマート工場とDX ・からくりを活用した改善
	10/14(水)	品質管理の進め方	・品質管理の意義と事実に基づくプロセスと4Mの管理の考え方 ・ISO9001の考え方 ・作業標準の考え方と手順
	10/15(木)	QC的問題解決の進め方	・QC的ものの見方・考え方 ・QC的問題解決の進め方 ・QC七つ道具の使い方
第3回	10/16(金)	【課題研究】工場改善計画の策定①	生産現場における問題・課題を整理
	11/18(水)	生産計画の立て方	・IEを用いた適正人員、標準時間、余裕時間の設定 ・生産形態と生産管理の方法 ・生産計画の種類と策定手順 ・手順計画、工数計画、負荷計画、日程計画、資材計画関係
	11/19(木)	生産統制の進め方	・生産統制の機能と方法 ・進捗統制のための手法 ・納期確保とリードタイムの短縮の手法 ・段取り改善 ・一個流し
第4回	11/20(金)	【課題研究】工場改善計画の策定②	各自の分析に基づき改善方策を検討
	12/16(水)	原価管理の進め方とポイント	・企業活動と原価 ・原価の把握と分析 ・損益分岐点の考え方、限界利益と採算性
	12/17(木)	コストダウンの具体的な進め方と原価意識の高揚	・コストダウンと改善活動 ・自社のコストダウンの展開方法
第5回	12/18(金)	【課題研究】工場改善計画の策定③	改善計画の検討
	1/20(水)	【演習】企業活動シミュレーション	・工場損益の仕組み ・生産性向上、原価低減のポイント ・予算、現場管理項目の重要性
	1/21(木)	【課題研究】工場改善計画の策定④	講師からのアドバイスを基に改善計画をブラッシュアップ
第6回	1/22(金)	【課題研究】工場改善計画の策定⑤	講師からのアドバイスを基に改善計画をブラッシュアップ
	2/17(水)	工場管理と知的財産 効果的なプレゼンテーションの進め方	・営業秘密、ノウハウの管理 ・工場管理者としての考えを的確に伝えるプレゼンテーション技法
	2/18(木)	【課題研究】工場改善計画の策定⑤	課題研究発表会に向けてレポート作成・発表準備
	2/19(金)	課題研究発表会 終講式	派遣元の企業の方を招きレポート発表・講師による講評 修了証書の授与

## 2025年度 講義・ゼミ報告会等の様子

